

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 中西製作所
 コード番号 5941 URL <http://www.nakanishi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日

(氏名) 中西 昭夫
 (氏名) 中西 一郎

TEL 06-6791-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	9,367	33.1	407		466		248	
21年3月期第2四半期	7,038		201		155		154	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	39.43	
21年3月期第2四半期	24.58	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	12,010	6,829	56.9	1,083.53
21年3月期	14,744	6,628	45.0	1,051.75

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 6,829百万円 21年3月期 6,628百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		10.00	10.00
22年3月期		0.00			
22年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,480	2.6	420	14.0	510	14.2	230	144.2	36.49

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 無
以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	6,306,000株	21年3月期	6,306,000株
期末自己株式数	22年3月期第2四半期	3,277株	21年3月期	3,277株
期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	6,302,723株	21年3月期第2四半期	6,302,723株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提、仮定に基づいております。今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますのでご了承ください。なお、業績予想に関する事項のご利用にあたっての注意事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、景気刺激策の実行や在庫調整の進展等を受け、景気は持ち直しつつあるものの、失業率が高止まりする中、設備投資や個人消費などが低迷しており、厳しい状況が継続しております。

このような中、当第2四半期累計期間の当社業績は、当社の主力マーケットである学校給食向け厨房設備が前年同期より大きく伸び、売上高は9,367百万円（前年同期比33.1%増）となり、利益面においても、自社内製品の販売が好調に推移したため、営業利益が407百万円（前年同期比609百万円増）、経常利益が466百万円（前年同期比622百万円増）、四半期純利益が248百万円（前年同期比403百万円増）と好調に推移いたしました。

景気動向の不透明感がなかなか拭えない状況下ではありますが、営業部門、生産部門及び管理部門が一体となって、様々なお客様の要望に応えられる、魅力ある厨房設備のご提案に力を注いでまいります。9月の展示会に出展いたしました学校給食センター向けの戦略的な自社内製品の数々は、大勢の方々に興味をもっていただくことができました。このような取り組みを通して、引き続き、特に、自社内製品の拡販に向けて、ますます尽力してまいりたいと考えております。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ2,734百万円減少し、12,010百万円となりました。これは主に、現金及び預金が328百万円、仕掛品が234百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が3,227百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ2,934百万円減少し、5,180百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,657百万円、短期借入金が1,087百万円、長期借入金が101百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ200百万円増加し、6,829百万円となりました。これは主に、四半期純利益を248百万円計上し、また、剰余金の配当が63百万円あったことなどによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて328百万円増加し、当第2四半期会計期間末には2,308百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,711百万円（前年同四半期に比べ979百万円増加）となりました。これは主に税引前四半期純利益を468百万円計上し、売上債権は3,260百万円減少したものの、仕入債務が1,681百万円減少し、また、法人税等の支払額が277百万円あったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は44百万円（前年同四半期に比べて16百万円増加）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が31百万円、投資有価証券の取得による支出が4百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,338百万円（前年同四半期に比べて740百万円増加）となりました。これは主に短期借入れによる収入が200百万円あったもの、短期借入金を1,287百万円、長期借入金を184百万円返済したことなどによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期通期の業績につきましては、平成21年11月6日公表の業績予想の修正に関するお知らせのとおり、当第2四半期累計期間において好調に推移いたしましたことをふまえ、売上高は若干下方修正するものの利益面では上方修正いたしております。参考のため、下記に再掲させていただきます。

なお、これら通期の業績予想は、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断するデータに基づいて作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,700	380	470	185	29.35
今回発表予想(B)	18,480	420	510	230	36.49
増減額(B - A)	220	40	40	45	
増減率(%)	1.2	10.5	8.5	24.3	
前期実績 (平成21年3月期)	18,973	368	446	94	14.94

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,308,531	1,980,091
受取手形及び売掛金	3,898,538	7,125,971
商品及び製品	776,380	859,889
仕掛品	568,127	333,468
原材料及び貯蔵品	230,778	291,364
繰延税金資産	151,243	131,974
その他	79,523	48,363
貸倒引当金	7,083	11,868
流動資産合計	8,006,040	10,759,255
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	507,823	523,796
土地	2,363,610	2,363,610
その他(純額)	164,089	152,332
有形固定資産合計	3,035,523	3,039,739
無形固定資産	37,502	42,180
投資その他の資産		
投資有価証券	447,780	421,047
繰延税金資産	290,807	310,348
その他	205,576	195,670
貸倒引当金	13,078	23,953
投資その他の資産合計	931,087	903,113
固定資産合計	4,004,113	3,985,033
資産合計	12,010,153	14,744,288
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,660,570	3,318,151
短期借入金	298,000	1,385,000
1年内返済予定の長期借入金	252,852	336,352
未払法人税等	237,111	287,715
未払費用	126,008	114,963
賞与引当金	216,399	204,482
その他	220,628	188,394
流動負債合計	3,011,569	5,835,058
固定負債		
長期借入金	1,195,722	1,297,148
退職給付引当金	699,078	712,567
役員退職慰労引当金	248,622	247,541
その他	26,002	23,096
固定負債合計	2,169,425	2,280,353
負債合計	5,180,995	8,115,412

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,537,125
利益剰余金	4,348,329	4,162,860
自己株式	2,346	2,346
株主資本合計	7,328,707	7,143,238
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,495	8,316
土地再評価差額金	506,045	506,045
評価・換算差額等合計	499,549	514,362
純資産合計	6,829,158	6,628,876
負債純資産合計	12,010,153	14,744,288

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	7,038,031	9,367,367
売上原価	5,352,775	7,054,044
売上総利益	1,685,255	2,313,323
販売費及び一般管理費		
役員報酬	25,800	26,730
給料	759,429	773,899
賞与引当金繰入額	157,405	161,521
退職給付費用	65,738	75,925
役員退職慰労引当金繰入額	7,681	8,121
貸倒引当金繰入額	7,310	-
その他	863,849	859,200
販売費及び一般管理費合計	1,887,214	1,905,397
営業利益又は営業損失()	201,958	407,925
営業外収益		
受取配当金	7,706	7,431
仕入割引	39,520	52,372
その他	12,930	19,101
営業外収益合計	60,157	78,905
営業外費用		
支払利息	12,022	17,533
その他	1,886	2,387
営業外費用合計	13,908	19,921
経常利益又は経常損失()	155,710	466,909
特別利益		
固定資産売却益	42	849
貸倒引当金戻入額	-	7,067
特別利益合計	42	7,916
特別損失		
固定資産除却損	2,245	6,627
たな卸資産評価損	20,744	-
特別損失合計	22,990	6,627
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	178,658	468,198
法人税、住民税及び事業税	20,976	227,327
法人税等調整額	44,709	7,626
法人税等合計	23,732	219,701
四半期純利益又は四半期純損失()	154,925	248,496

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 ()	178,658	468,198
減価償却費	39,587	42,794
貸倒引当金の増減額(は減少)	7,186	15,660
賞与引当金の増減額(は減少)	9,449	11,917
退職給付引当金の増減額(は減少)	10,202	13,489
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	2,879	1,081
受取利息及び受取配当金	7,880	7,473
支払利息	12,022	17,533
たな卸資産評価損	20,744	-
売上債権の増減額(は増加)	1,917,163	3,260,753
たな卸資産の増減額(は増加)	189,103	90,564
仕入債務の増減額(は減少)	857,469	1,681,875
その他	40,044	3,758
小計	740,321	1,996,972
利息及び配当金の受取額	7,880	7,473
利息の支払額	12,368	15,858
法人税等の支払額	3,742	277,372
営業活動によるキャッシュ・フロー	732,090	1,711,214
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	10,972	31,236
有形固定資産の売却による収入	160	1,417
無形固定資産の取得による支出	5,408	274
投資有価証券の取得による支出	10,620	4,022
その他の支出	9,747	12,863
その他の収入	9,026	2,815
投資活動によるキャッシュ・フロー	27,561	44,162
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	200,000
短期借入金の返済による支出	352,000	1,287,000
長期借入れによる収入	200,000	-
長期借入金の返済による支出	383,300	184,926
リース債務の返済による支出	-	3,943
配当金の支払額	62,538	62,743
財務活動によるキャッシュ・フロー	597,838	1,338,613
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	106,690	328,439
現金及び現金同等物の期首残高	1,199,954	1,980,091
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,306,645	2,308,531

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6 . その他の情報

該当事項はありません。